

地域の歴史を科学する: 先端科学技術を用いた考古学的歴史の探究

(教授・高宮いづみ, itakamiya@kindai.ac.jp; 教授・網伸也, amikiwa@kindai.ac.jp)

Research Area

プロジェクトの目的は、考古学的な歴史研究に先端科学技術を導入することによって、新たな歴史研究方法の道を開くとともに、近畿圏や海外の地域の歴史を解明することである。

1. 出土遺物の科学分析
2. 遺構・遺物の測量と記録
3. 遺構・遺物の三次元的復元
4. 考古学的記録のアーカイブ化
5. 考古学的遺跡の探査

➤ Takamiya, I.H. 2016: Another type of **Recent Activities** at Hierakonpolis: a view from the excavations at Locality HK24B. In MIDANT-REYNES, B. et al (eds.), *Egypt at Its Origins 4*, Leuven(Peeters), 399-410.

高宮いづみ 2016:「古代エジプトのワインとビール(総論)」『西アジア考古学』第17号: 13-24。

高宮いづみ 2014:「エジプトから見た古墳時代像」、一瀬和夫他編『古墳時代の考古学 9』、同成社: 143-